

## 家族の回復とは

依存症という病気を知ること、  
同じ境遇の家族の話に耳を傾けることは  
家族の回復に向けての近道になります。

本人の依存症からの回復は  
家族の力だけでは  
うまく行かないことが多いです。

様々なプロセスを経過している  
家族の方たちの意見や見方は、  
今までになかった  
行動への第一歩になるでしょう。

## 〔家族会の開催について〕

毎月第2土曜日に開催しております。  
依存症の講師を招いて、お話をしていただき、  
その後、ご家族同士で自助グループの  
ミーティング形式を用いて  
分かち合いを行っています。  
(お話をしたくない方はパスすることも可能です)

●開催日：毎月第2土曜日 13:30-17:00

●スケジュール

13:30	15:00	15:15	17:00
講師による講演	休憩	分かち合いの時間	

- 対象者：ご家族、配偶者、雇用主など
- 参加費：一家族2,000円
- 場所：川崎市総合自治会館

※場所は変更することがありますので  
下記までお問い合わせください。

Tel. 044-798-7608 (川崎ダルク)

Tel. 090-6794-7262 (鈴木)

このリーフレットは平成30年度  
かわさき市民公益活動助成金により作成しました。

## 薬物依存症者の家族会

## 元気になれる 川崎ダルク家族会



ダルクは依存症回復施設です。  
ご本人がダルクに入所していなくても  
ご家族の方は家族会に参加できます。

## 家族会につながる前、 私たちは・・・

育てかたが悪かったと  
自分を責めていた

引きこもって  
誰とも  
会いたくなかった



薬物のことで  
頭が  
いっぱいだった

本人をめぐって  
夫婦喧嘩ばかり  
していた

先取りの  
不安ばかり

何とか病院に  
行かせようとした

途方に暮れて  
本人と一緒に  
死にたいと思っていた

二度と  
使わないでほしいと  
思っていた

本人を  
一生養わなければ  
ならないかと  
思っていた

本人の  
将来について  
絶望していた

## 家族会につながった後、 私たちは・・・

いろんなところに  
出かけられる  
ようになった

よく眠れる  
ようになった



本人と自分の  
ことを分けて  
考えられる  
ようになった

自分の時間を  
作って、楽しめる  
ようになった

本人を  
コントロール  
することが  
できないこと  
だと思えた



一緒に  
理解しあえる  
存在が周りに  
増えてきた

今、それなりに  
幸せに  
生きています

## 薬物依存症とは？

薬物依存症は、  
薬物の摂取が自分の意志では  
コントロールできなくなる病気です。  
WHOでは精神疾患と  
認められています。

薬物使用によって、  
家族関係、借金問題、逮捕などの  
問題行動が表面化し  
自分の人生がどうにも  
ならなくなるにもかかわらず  
薬物をやめられなくなっていく  
悪循環を生み出します。

## 共依存症とは？

人に頼ることで相手をコントロール  
しようとする人(薬物依存症者)と、  
人を頼らせることで相手を  
コントロールしようと  
する人(家族)の間に来る関係です。